⑲ 建具工事

17 ガラスブロック積み

(16.13.5)

寸法(mm)		表面形状		性能等	
呼び寸法	厚さ	色調	パターン	防火性能	耐火性能
		※クリア ・		※無し ・	※無し ・

壁用金属枠及び補強材

壁用金属枠の種類	規格及び補強材等
※アルミニウム製	・標仕16.2.3のアルミニウム製建具の材料による
・	・

化粧目地モルタルの色　※モルタル色　・

シーリング材料

下記以外は標仕表9.6.1による　(16.13.5)(9.6.2)(表9.6.1)

被着体の組合せ	シーリング材の種別		
	記号	主成分による区分	耐久性による区分

ただし、防火区画等に用いる場合は建築基準法に基づく規定に定められたもの又は、認定を受けた条件による。

18 ガラス用フィルム

名称	種類	張り面	性能値
※ガラス飛散防止フィルム	第2種	※内張り　・外張り	飛散防止率　D1
・			

品質　JIS A 5759による

※フィルム表面保護のために、保護層(ハードコート)を有すること。

※フィルム施工業者については、予め実績又は資格等の資料を提出し監督員の確認後、承諾を受けること。

⑱ 塗装工事

① 材料　※屋内の壁及び天井仕上げ材は、防火材料とする。　(18.1.3)

② 素地ごしらえ　せっこうボード及びその他のボード面の継ぎ目処理工法の場合　(18.2.7)(表18.2.7)

種別　※B種　・A種(施工場所:　　)

③ 塗装業者　※日本塗装工業会の会員　・監督員の承諾する業者

⑲ 内装工事

① 接着剤　※接着剤に含まれる可塑材は、難揮発性とする。

(19.2.2)(19.3.3)(19.5.6)(19.7.2)(19.8.2)

2 ビニル床シート張り

(19.2.2)

種類	JISの記号	色柄	厚さ(mm)
※発泡層のないもの	※NC　・FS	※無地　・マーブル柄	※2.5
・発泡層のあるもの		※柄物　・無地	
・			

工法　※熱溶接工法　・突付け(施工箇所　　)　(19.2.3)

接着剤の種別　※一般の床　・　便所等多湿部

3 ビニル床タイル張り

(19.2.2)

種類	JISの記号	厚さ(mm)	備考
※コンポジションビニル床タイル(半硬質)	CT	※2.0	
・コンポジションビニル床タイル(軟質)	CTS	・	
・ホモジニアスビニル床タイル	HT	・	
・置敷きビニル床タイル	HTL	・	

接着剤の種別　※一般の床　・　便所等多湿部

4 誘導用、注意喚起用床材

視覚障害者用タイル　(19.2.2)

適用箇所	種類	寸法(mm)	形状
屋内	・塩化ビニル系	※300×300　・	ブロックパターン
	・レジンコンクリート系	※300×300　・	JIS T 9251
	・磁器又はせっ器タイル	・	による
屋外	・コンクリート系	※300×300×60　・300×300×30	色彩は黄色とする
	・磁器又はせっ器タイル	・	

5 ビニル幅木

高さ(mm)　※60　・75　・100　(19.2.2)

6 帯電防止床タイル張り

(19.2.2)

種類	厚さ(mm)	性能
・コンポジションビニル床タイル	※2.0　・	体積抵抗値(JIS K 6911による) 1.0×10^{9} Ω以下、又は、 漏洩抵抗値(JIS A 1454による) 1.0×10^{10} Ω未満
・ホモジニアスビニル床タイル	※4.0又は4.5	
・	・	
・	・	

7 カーペット敷き

防炎性能は、消防法で定める防炎性能を有し、消防庁長官の防炎表示の登録を受けたものとする。　(19.3.2)

・織じゅうたん　(19.3.3)(19.3.4)(表19.3.1)

種別	織り方	パイル形状	帯電性	色・柄等
・A種	・ウィルトンカーペット	・カットパイル	人体帯電圧	※単一色(無地)
・B種	・ダブルフェースカーペット	・ループパイル	※3kV以下	・柄物(標準品)
・C種	・アキミンスターカーペット	・カット、ループ併用	・	

・タフテッドカーペット　(19.3.3)(19.3.4)(表19.3.2)

パイル形状	パイル長(mm)	工法	帯電性
・カットパイル	※5.0～7.0　・	※全面接着工法	人体帯電圧
・マルチレベルループ	※4.0～6.0　・	・グリッパー工法	※3Kv以下
・レベルループパイル	※4.0		・
・カット、ループ併用	・		

・タイルカーペット　(19.3.3)

種別	パイル形状	電気抵抗値(Ω)	施工箇所
※第一種	※ループパイル	※適用しない	
・	・カットパイル	・10^{9}Ω以下	

⑲ 内装工事

8 合成樹脂塗り床

(19.4.2)(表19.4.1～表19.4.7)

種別	仕上げの種類
・弾性ウレタン塗り床材	※平滑仕上　・防滑仕上　・つや消し仕上げ
・エポキシ樹脂塗り床材	※薄膜流し展べ仕上げ
	・厚膜流し展べ仕上げ(※平滑　・防滑)
	・樹脂モルタル仕上げ(※平滑　・防滑)
	・防滑仕上げ

9 床用塗料塗り

材質　ウレタン樹脂系塗料　(※標準色　・　　)

仕上種別　※平滑仕上げ　・防滑仕上げ

塗布量　プライマー塗のうえ主剤2回塗りとし、総塗布量は0.5Kg/㎡以上とする。

10 防塵用塗料塗り

材質　水性アクリル系塗料　(※標準色　・　　)

仕上種別　コーティング(ローラー刷毛塗り)

塗布量　主剤2回りとし、総塗布量は0.25Kg/㎡以上とする。

⑪ フローリング張り

(19.5.2～19.5.7)(表19.5.1～表19.5.4)

品名	樹種	等級	板厚	工法	仕上塗装
⊙フローリングボード	・なら ⊙カバ	・ ・	※15 ⊙18	・釘留め工法 ⊙特殊貼り	・塗装品 ⊙無塗装品
・フローリングブロック	・なら ・	・ ・	※15 ・	・モルタル埋込工法 ・接着工法	・ ・
⊙複合フローリング	⊙なら ・	※C種 ・	⊙15 ・	※釘留め工法(接着併用) ・接着工法(直張り)	※塗装品 ・無塗装品
・	・	・	・	・	・

12 畳敷き

(19.6.2)(表19.6.1)

適用箇所	畳の種別
標仕表12.5.1による床組	・A種　・B種　・C種　・D種(※KT-Ⅲ・　　)
ポリスチレンフォーム床下地	・C種　・D種(※KT-Ⅲ・　　)

※建材畳D種Ⅲ型とする。

※畳表は、JAS2等品以上とし、畳裏に表示する。

⑬ せっこうボード その他のボード張り

(19.7.2)(表19.7.1)

種類	JISの記号	厚さ(mm)・規格等
・硬質木毛セメント板	HW	・15　・20　・25
・普通木毛セメント板	NW	・15　・20　・25
⊙けい酸カルシウム板	0.8FK	⊙10　タイプ2(無石綿)
・ロックウール化粧吸音板	DR	※フラットタイプ(※9.0　・12.0　・　　) ・凹凸タイプ(※12.0　・15.0)((個)不然)
・せっこうボード	GB－R	・9.5(準不燃)　・12.5(不燃)
・不燃積層せっこうボード	GB－NC	9.5(不燃)　化粧無(下地張り用) 化粧有(トラバーチン模様)
・シージングせっこうボード	GB－S	・9.5(準不燃)　・12.5(準不燃)
⊙強化せっこうボード	GB－F	⊙12.5(不燃)　・15.0(不燃)
⊙あなあき石膏ボード	GB－P	⊙9.5(準不燃)(吸音用)
⊙化粧けい酸カルシウム板		⊙6

軽量鉄骨下地ボード遮音壁の遮音シール材　(19.7.2)(表9.6.1)

※適用する　・適用しない

・せっこうボードの目地処理　(表19.7.5)

目地処理の処理	施工箇所
・継目処理工法	
・突付け工法	
⊙目透し工法	軒天井

14 吸音材

(表19.7.1)

種類	記号	厚さ(mm)
・ロックウール吸音ボード1号	RW－B	※25　・
※グラスウール吸音ボード2号32K	GW－B	※25　・

15 壁紙張り

(19.8.2)

施工箇所	壁紙の種類					防火性能の級別	備考
	紙製	織物	ビニル	化学繊維	無機質		
	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃	
	・	・	・	・	・	※不燃・準不燃・難燃	

素地ごしらえ　(19.8.3)(表18.2.4)(表18.2.5)(表18.2.7)

モルタル、コンクリート面　※B種　・A種(施工箇所:　　)

せっこうボード面　※B種　・A種(施工箇所:　　)

⑯ 断熱材

発泡剤による種別　※A種(現場発泡の場合はA種1)　(19.9.2)(19.9.3)

種類		施工箇所	厚さ(mm)	品質等
⊙押出法ポリスチレンフォーム保温板	※2種b	※一般部 ⊙EKP.J部	※25 ⊙100	
		※接地部分 ・	※25 ・	
⊙半乾式吹付けロックウール		※断熱材補修部分	―	難燃性を有するもの
		⊙一般部 ・	※15 ⊙35	
・断熱材兼用型枠		・壁(図示の範囲) ・	※40以下 ・	断熱抵抗 =厚さ/熱伝導率 =0.676以上(t・㎡・kl/w)
		製造所　建設技術評価「建築物の断熱材兼用型枠工法の開発」において、評価を取得したもの		

⑳ ユニット及びその他工事

① 基本要求品質

(20.1.2)

特記以外の建物内部に使用するユニット及びその他工事の既製品等の品質、又は製品を構成する材料のホルムアルデヒドの放散量はF☆☆☆☆を基本とする。なお該当する材料等がない場合において、F☆☆☆☆以外の材料等を使用する場合は監督員の承諾を受けること。

2 耐震スリット

方向	表面仕上げ	耐火性能	防水性能
・垂直方向 ・水平方向	※完全(全貫通型)スリット	・耐火型	・有り ・無し

	目地材	目地寸法(mm)
内壁(幅×深さ)	シーリング材(見え掛かりのみ)	※20×10
外壁(幅×深さ)	シーリング材(内外とも)	※20×10

3 フリーアクセスフロア

(20.2.2)

施工箇所	構法	仕上り高(mm)	適用地震時水平力	耐荷重性能注(1)	表面仕上げ材注(2)
	・パネル工法 ・溝工法	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット
	・パネル工法 ・溝工法	・ ※50未満	・1.0G ・0.6G	・3,000N ・5,000N	・帯電防止床タイル ・タイルカーペット

注1: 耐荷重性能5,000Nについては、国土交通省の建設技術評価「耐震型フリーアクセスフロアの開発」において評価を取得したもの又は同等のものとする。

注2: 表面仕上げ材の品質・規格等は、19章内装工事による。

スロープ及びポーダー

※製造所の標準仕様(ただし、構成材は標仕20.2.2(a)(2)による)

・図示

コンセント等の取付け対応

仕様　※製造所の標準仕様(コンセント本体は別途工事)

コンセントの箇所数　※10～15㎡に1箇所程度

配線用取出しパネル

フリーアクセスフロア全体面積に対する設置割合　※20～30%

配線取り出し開口　※40mm×80mm程度の開口

空調用吹き出しパネル

※無し

・有り(※固定式　・可変式　　:施工箇所は図示)

4 可動間仕切り

(20.2.3)

構造形式	パネル部の総厚さ(mm)	表面材種厚さ(mm)	仕上げ	遮音性(JISによる記号)
※パネル式 ・スタッド式 ・スタッドパネル式	・	※鋼板 (※0.6　・0.8) ・	※メラミン樹脂又はアクリル樹脂焼き付け ・	・有り

不燃材料の認定　・有り

5 移動間仕切り

(20.2.4)

遮音性能による区分	厚さ(mm)	表面材	表面仕上げ	操作方法
・一般タイプ		※鋼板	・焼付け塗装	・手動式　・電動式 ・部分電動式
・遮音タイプ(注1)		※鋼板	・焼付け塗装	・手動式　・電動式 ・部分電動式

注1: JIS A 1416による試験方法において、中心周波数500Hzの音の透過損失が36dB以上の性能を有するものとする。

注2: 表面仕上げの壁紙張りの品質は19章内装工事15壁紙張りによる。

パネル圧接装置操作方法　※製造所標準仕様　・

6 トイレブース

表面仕上げ材　・メラミン樹脂系化粧板(標準色　アルミ製コーナーエッジ付き)　(20.2.5)

・ポリエステル樹脂系化粧板　・化粧ケイカル板厚5mm

脚部　※幅木タイプ　・支柱タイプ

ドアエッジ　※フラット形　・曲面形

7 階段滑止め

材種　※ステンレス(SUS304)　・アルミ　(20.2.6)

形状　※ビニルタイヤ入り

両端フラットエンド　※有り(ステンレス製　※ビニル製)　・無し

・ビニルタイヤ無し

幅(mm)　・30　・35　・40　・

取付け方法　※接着工法　・埋め込み工法

8 階段手すり

種別	施工箇所
※集成材クリアラッカー仕上げ(市販品) 径　・38mm　・45mm　・60mm	
・ビニル製手すり(幅　約40mm)	

9 黒板及びホワイトボード

(20.2.8)

種類	寸法(mm)	備考
・黒板　※焼付け		※平面　・半曲面　・スクリーン付引分
・ホワイトボード　※ほうろう		※平面　・曲面　・スクリーン付引分

10 ブラインド

(20.2.12)

形式	種類	スラットの材質	スラットの幅(mm)
※横形	※ギア式　・コード式 ・操作棒式	※アルミニウム合金 ・	※25
・縦形	・1本操作コード ※2本操作コード	・アルミスラット ・クロススラット	・80 ・100

11 ブラインドボックス及びカーテンボックス

※市販品(アルミニウム製　押出し型材)

使用区分	溝幅×深さ(mm)
・横形ブラインド	※90×150　・120×150　・
・縦形ブラインド	※120×80　・150×80　・
・カーテン(又はレース共)	※150×80　・180×80　・
・カーテン＋横形ブラインド	※180×150　・

色彩　・B－1　・B－2(・ブラウン系　・ブラック　・ステンカラー)

・図示

JISA5308(レディーミクストコンクリート)に適合するものを用いるものとする。

12 ロールスクリーン

(20.2.13)

操作方法	スクリーンの種類	品質等
・プルコード式(ストッパー付き)	・無地	
・ワンタッチチェーン式	・柄物	
・チェーン式	・遮光タイプ	
・電動式	・	

13 カーテンおよびカーテンレール

カーテン　(20.2.14)

施工箇所	形式		装置			名称・品質	ひだの種類	備考
	片引	引分	電動	ひも引	手引			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			
	・	・	・	・	・			

カーテンレール　(20.2.14)

材種　※アルミニウム製　・ステンレス製

形式　・片引き　・引分け(※暗幕用は300mm以上の召合せの重ね掛けとする)

1組の本数　・シングル　・ダブル　・図示

14 ピクチャーレール

レール　材質　アルミニウム製(シルバー)

形式　先付け天井埋込型(見切縁兼用)

ランナー　材質　本体:真鍮製　フック:ステンレス製(可動式)

耐荷重　25kg程度/個

個数　2個/レール1m

⑮ 天井点検口

目地形状	適用箇所	寸法(mm)
⊙額縁タイプ	下記以外全て	※450×450 ・600×600
・目地タイプ	※図示 ・天井仕上げ材がDRの範囲	

⑯ 床点検口

本体の材質	目地の材質	適用箇所	寸法(mm)
※アルミ製	※アルミ　・ステンレス　・黄銅	下記以外全て	※600×600　・450×450
・ステンレス製	・ステンレス		・600×600

17 積雪表示板

※塩化ビニル製(白)、ステンレスナット(10mm)4本詰め、文字入れ共

取付け場所(・図示　・監督員の指示による　)

寸法　180×160×5

⑱ 室名札

材種　※塩化ビニル製　・アクリル樹脂製　・

寸法　⊙250×80×5　・200×200

受金具　・ステンレス(SUS304)　・

形式　・突出型　ヶ所　⊙面付型　6ヶ所　※文字書込み　・文字彫込み

19 かぎ箱

市販品

形式　・30組用　・60組用　・120組用　・

20 くつふきマット

市販品

材質　・塩化ビニル製(コイル状　ステンレス製受枠)

・ビニル製(ステンレス製受枠)

・硬質アルミニウム製(受枠とも)

・ステンレス製(受枠とも)

21 流し台ユニット

ホルムアルデヒドの放散量　※規制対象外　・第三種

種類	寸法(L=mm)	適用内容	規格・品質等
・流し台	※1200　・1500　・1800	トラップ付き	・優良住宅部品
・コンロ台	※600　・700　・	バックガード　※有り	(セクショナルキッチンI型)
・つり戸棚	※1200　・900　・600		・市販品
・水切り棚	※1200　・900	ステンレス製　※1段式	※市販品

22 屋内掲示板

枠の材質　※アルミニウム製

表面の材質　※特殊発砲ビニール張り

23 洗面カウンター

材種　・メラミン樹脂化粧板張り(芯材:集成材)　・人工大理石(品質　※図示)

奥行き(mm)　・約450　・約600

24 敷地境界石標

・かこう岩(文字記号等入り)

※コンクリートブロック製の市販品程度

㉕ 収納・収納家具

使用する材料のホルムアルデヒド放散量及び放出量の規格は、合板類は、JASで定める等級F☆☆☆☆のものとし、ミディアムデンシティファイバーボード及びパーティクルボードは、JISで定める等級F☆☆☆☆のものとする。

21 排水工事

1 排水管

排水管用材料　(21.2.1)(表21.2.1)(21.3.3)

材種	管の種類	管形状(接合方法)
※遠心力鉄筋コンクリート管	※外圧管(※1種　・2種)	B形(ゴム接合)
・硬質塩化ビニル管	※VP　・VU ・RS－VP　・RS－VU	
・		